

「なぜ、治せない病気があるのだろうか。 方法はないのだろうか？」

熊本県立大津高等学校 1年 医学・医療・看護系ゼミ

1 研究の概要

動機

インフルエンザのように昔大流行し、沢山の尊い命が奪われた感染症や病気は医療の進歩によって、治る病気となった一方で、未だに治せない病気があるのはなぜだろう、方法はないのかと疑問に思ったからです。

仮説

- 1) なぜ、病気は発症するのか。
- 2) なぜ、未だにインフルエンザのように昔流行ったような病気は無くならないのか。

2 方法

- 1) なぜ、病気は発症するのか。

- ・病気の発症する原因
- ・病気の発症しやすい条件
- ・病気を防ぐ方法に問題はあるのか

方法：パソコンやスマホなどで調べる。

- 2) なぜ、未だにインフルエンザのように昔流行ったような病気は無くならないのか。

- ・無くなった病気はどのようにして無くなったのか
- ・病気の感染経路
- ・適切な予防方法でどれくらいふせぐことができるのか

方法：パソコンやスマホなどで調べる。

3 結果

- 1) なぜ、病気は発症するのか。

現在、病気の主な原因とされているのは、日々の食生活や運動、喫煙・飲酒の有無といった**生活習慣**です。もうひとつ大きな原因となっているのが私たちがとりまく地球環境や有害物質、ストレスなどの**外部環境要因**です。

- 2) なぜ、未だにインフルエンザのように昔流行ったような病気は無くならないのか。

冬は空気が乾燥するため、気道粘膜の防御機能が低下し、ウイルスにとっては人間に感染しやすい条件となります。北半球と南半球では反対の時期に冬が来ます。そのため、**インフルエンザ**ウイルスは1年を通して地球規模で2回流行しているのです。

4 考察

日々の生活習慣も関わっているため、免疫力を高めるためにも十分な食事・睡眠などを取ったり、石鹸で手をしっかりと洗ったあとに消毒をしたりするとよぼうできる。また、マスクも徹底してつけるといい。換気もこまめにして、外と中の空気を入れ替えたりと小さなことから意識していけば感染する人も少なくなると思った。

5 今後の展望

免疫力を高めるためには、食事・睡眠のほかに運動などなにか方法はないのかなどを調べたりしてもっと深めたい。また、マスクや手洗い、消毒などを徹底したとしても感染してしまう。今の医療技術では、ウイルスを抹消する方法はないのか、ないのなら方法を少しずつ考えて医療の技術をさらに進歩させる必要があると思った。もっと、ウイルスの性質だったりを調べたりして、考えを深めていきたい。

6 参考文献

NICE/スマートウェルネス住宅とは/病気の原因って何だろう？
https://www.nice-home.jp/smart-wellness/smart_wellness-133/?c=kenkou

まごころ弁当/なぜ毎年流行するの？
<https://www.magokoro-bento.com/blog/202111/why-is-it-popular.html>